

令和元年7月5日  
 消 防 庁

## エアゾール式簡易消火具における不具合の発生

エア・ウォーター・ゾル株式会社より、同社が平成31年1月から4月にかけて製造したエアゾール式簡易消火具の一部に、消火薬剤が漏出する不具合が発生した旨、また、同時期に製造した製品において、同種の不具合が発生するおそれのある旨の報告がありましたので公表します。詳細は、本日同社が発表している別添資料のとおりです。なお、該当製品については、既に製造・販売を中止しており、速やかに回収を行うと報告を受けています。

### 1 不具合の概要

エア・ウォーター・ゾル株式会社が製造したエアゾール式簡易消火具において、7月5日時点で、「バルブ先端から充填された消火薬剤が漏出する」不具合が35本発生しています。

エア・ウォーター・ゾル株式会社の報告によると、同種の不具合は、同社が平成31年1月から4月にかけて製造した同製品から発生する可能性があります。

### 2 該当するエアゾール式簡易消火具

製造元事業者及び製品名	品名及び自主表示※届出番号	対象本数
エア・ウォーター・ゾル株式会社 エアゾール式簡易消火具	「直撃消火」 「ファイヤーカット」 「ファイヤーロック NEXT」 「ブロックショット α」 (届出番号：A014504101A) 「ロイヤルガードⅢ」 「スーパールームガードⅣ」 (届出番号：A014504102A)	174, 112本 (内市場流出数： 115, 927本)

※ 消防法の規定により、「エアゾール式簡易消火具」などの機械器具等について、製造事業者等の責任において、自ら規格適合性を確認し、あらかじめ総務大臣に届出を行った型式について表示を付すことが認められる制度

### 3 製造事業者の対応窓口

エア・ウォーター・ゾル株式会社 お客様相談室

電 話 0120-033-277 (フリーダイヤル)

受付時間 9時00分から17時00分 (土・日・祝日を除く)

U R L <https://www.airwatersol.com/recall>



(連絡先)

消防庁予防課

担 当：島村・吉田 (予防係)

塩谷・前原 (規格係)

電 話：03-5253-7523

## 消火スプレー（エアゾール式簡易消火具）の製品回収について

弊社が製造致しました「消火スプレー（エアゾール式簡易消火具）」の一部の製造ロットにおいて、「保管中に液剤が漏出してしまう」不具合が生じた製品が発見されましたのでご報告致します。

弊社では既に当該製品の製造を中止しておりますが、当該製品を自主回収させていただくことと致しました。

お客様をはじめ取引先様等の関係各位にはご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。今後もより一層の品質向上に努める所存でございます。

何卒ご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

### 1. 対象製品

- |          |  |
|----------|--|
| (1) 製品名  | 「直撃消火」<br>「ファイヤーカット」<br>「ファイヤーロックNEXT」<br>「ブロックショットα」<br>「ローヤルガードⅢ」<br>「スーパールームガードⅣ」 |
| (2) 届出番号 | A014504101A<br>A014504102A   |
| (3) 製造期間 | 2019年1月から2019年4月   |
| (4) 対象数  | 174, 112本（内不具合発見数：35本）<br>標準使用期間又は品質保証期間が2022年1月から2022年4月<br>までの期間内で表示された製品          |
| (5) 販売地域 | 日本国内   |

既に取引先様を通じて店頭陳列品を含む流通在庫の回収を開始しておりますが、今後速やかにそれらを含めた市場の製品を回収致します。

### 2. 不具合の概要

「保管中に液剤が漏出してしまう」不具合が取引先様等の倉庫で発見され、弊社へ連絡いただいた事例が12件あり、不具合の連絡があった製品ロットに関して弊社で3,560本を検査したところ、21本に不具合が認められました。さらに、販売店より返品された製品3,000本から2本の不具合が発見されました。当該製品を購入されたお客様からの報告は今のところありません。

### 3. 不具合の詳細

#### (1) 発生事象

当該製品の一部において「保管中に液剤が漏出してしまう」不具合が発見されました。

2019年7月5日時点で発見された不具合製品は35本です。

(2) お客様で想定されるリスク

- ア. 不具合のある製品では火災の際に主機能を満たすことができなくなる可能性があります。
- イ. 不具合が発生した場合には保管していた周囲が液剤で汚れる場合があります。
- ウ. 液剤に毒性はありませんが、万一、液剤が漏出した場合は、念の為にビニール袋を利用するなどして、直接肌に触れないようにお取り扱い下さい。
- エ. なお、当該製品において、容器が破裂する恐れはありません。

(3) 不具合発生の原因

液剤漏出の不具合が発生した製品を調査した結果、2019年1月から2019年4月の間に製造したエアゾール容器の密閉性を維持しているゴム材が正常とは異なる状態となっているものがあり、これが原因となって密閉性が低下し漏出に至ったものと判明しました。

(4) 不具合の影響範囲及び回収対象品の判別方法

(3)でも述べたとおり、不具合を含む可能性がある製造ロットは2019年1月から2019年4月の製造分です。識別は缶胴の標準使用期間又は品質保証期間が2022年1月から2022年4月までの期間内で表示された製品になります。

※現在不具合が発生していなくても、今後「液剤が漏出してしまう」不具合が発生してくる可能性がございますので、対象期間のものは速やかに回収させていただきますので、ご協力ください。

「直撃消火」の写真

(製品正面)



(標準使用期間の表示場所及び内容)



ここに印字されている数字になります。  
(表示例) 2022.02 ⇒ 2022年2月

「ファイヤーカット」の写真

(製品正面)



(品質保証期間の表示場所及び内容)



ここに印字されている数字になります。  
(表示例) 2022.01 ⇒ 2022年1月

「ファイヤーロックNEXT」の写真

(製品正面)



(品質保証期間の表示場所及び内容)



ここに印字されている数字になります。  
(表示例) 2022.01 ⇒ 2022年1月

「ブロックショットα」の写真

(製品正面)



(品質保証期間の表示場所及び内容)



ここに印字されている数字になります。  
(表示例) 2022.04 ⇒ 2022年4月

「ローヤルガードⅢ」の写真

(製品正面)



(品質保証期間の表示場所及び内容)



ここに印字されている数字になります。  
(表示例) 2022.02 ⇒ 2022年2月

## 「スーパールームガードⅣ」の写真

(製品正面)



(品質保証期間の表示場所及び内容)



ここに印字されている数字になります。  
(表示例) 2022.01 ⇒ 2022年1月

### 4. 対応内容

- (1) 告知方法は、新聞社告、弊社ウェブサイト及び特約店様の店頭でお知らせします。
- (2) 製品回収は、弊社及び当該製品を販売頂いた販売店等を通じて行います。
- (3) 専用のフリーダイヤルを設置し、お客様からのご連絡やお問い合わせに対応します。
- (4) 当該製品は不具合の有無に関係なく製品は回収し、製品をご返送いただいたお客様には製品代金相当額のQUOカードをお送りいたします。
- (5) 回収した製品は、弊社にて調査を実施し、再発防止策に反映します。

### 5. お客様からの問い合わせ先

エア・ウォーター・ゾル株式会社 お客様相談室

フリーダイヤル 0120-033-277

※受付時間 9:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

ホームページ <https://www.airwatersol.com/recall>

### 6. 再発防止策

当該製品は、既に製造を中止しています。

再発防止に向けて、エアゾール容器の改善と品質管理体制を見直します。

今後は、品質管理に一層の徹底を図り、再発防止に取り組んでまいります。